

別紙 5

様式第13号

※証券番号

※受取年月日

高岩貯蓄預託金利息払込請求書

昭和 年 月 日

高岩貯蓄預託金

理事長

殿

請求者

田 次

様

石炭産業貯蓄預託金臨時信託法銀行債附貯蓄預託金7号に於いて  
 適用する別紙別表15条の規定により、下記のとおり高岩貯蓄預託  
 金全の利息の払込を請求します。

記

預託証券号	証券名(種別)	登録番号	預託金組	利息の払込請求期間	利息の 受取 方 法

請 求

- 1 ※白の欄は、記載しないで下さい。
  - 2 「利息の受取方法」の欄は、次の掲げる受取方法のうち  
 希望するものを記述して下さい。  
 なお、送金に要する費用は、貴社の負担となりますが、  
 当基金の取引銀行を別に用いられませんと異料です。
- (1) 振込口座
  - (2) 銀行預金口座
  - (3) 当座預金口座
  - (4) 普通預金口座
  - (5) 郵便貯金口座
  - (6) 現金書留
  - (7) 振替貯金小切手
  - (8) 銀行出金小切手

以 上



別紙 〇  
様式第 111 号

申請番号  
受理年月日

証券賠償預託債払請求書

昭和 年 月 日

証券種類  
債権者

債

請求者  
住 所

石炭証券賠償預託債等臨時債出附第 11 条第 1 項において適用  
する証券法第 119 条の規定により、下記のとおり証券賠償預託  
債の払戻しを請求します。

記

預り証 番号	証券種(別紙 種)登録番号	証券の名称	記号および 番号	債面 金額	枚数	総額面 金額	利息利 札枚数
				円		円	

添付書類 1. 石炭証券賠償預託債等臨時債出附第 11 条第 1 項において適用  
する証券法第 119 条の承認を受けたいことを証する書面  
2. 払戻しの請求に係る証券賠償預託債預り証

- 注 意
- \*印の欄は、記載して下さい。
  - 預り証番号ごとに、国債の記号および番号が連続して  
いるものについては一括して、その物のものについては  
個別に記載して下さい。



別紙 7

様式第14号

※証券番号  
※交還年月日

気香貯債預託国債利払請求書

昭和 年 月 日

証書 貯債 基金  
選手長

殿

請求者  
住所

右記証書貯債預託国債利払請求書第12条の規定において準用する併記出第4条ただし書の規定により、下記のとおり証書貯債預託国債の利札の払出しを請求します。

なお、基金が請求利札を現金に換え御送付下さって差し支えありません。

記

預り証 番号	証書 登録番号	国債の 名称	記号および 年号	額面 金額	枚数	請求利札	
						請求 額	枚数

備考

- ※印の欄は、記載して下さい。
- 預り証番号ごとに、国債の記号および番号が重複し、かつ請求利札の請求が同一であるものについては一括して、その旨のものについては個別に依頼して下さい。







福岡県嘉穂郡稲築町大字才田本谷三二六ノ一

(稲築局区内)

共同石炭

鉱業株式会社

日吉鉱業所

電話

稲築四三〇番  
大限一一番

昭和  
年  
月  
日

昭和四十三年度 (秤登才一三三八号)

銘寄贈償積立金周係

提出書類

銘寄贈償費用管下出納表

銘寄贈償積立金銀目書年出明細書

出炭笑續及出計票表

提出図面

坑内進展同

坑外同

炭層柱状同

炭層別沈下等断線同

延尺三千合二

三千合二

六丁合二

延尺三千合二

六一新元

以上

昭和四十三年一月一日提出

昭和43年度



採登第1278号

鉾害賠償積立金  
復旧費算出明細書

共同石炭鉾業株式会社

日吉炭鉾



土木復旧費算出明細書(003)

品 名	ノ	物 料 詳 明	砂 利 道
計算地下量	最大	21 平方 0.05 寸	
高上量	延長 60 寸	平均 0.05 寸	
工事種類	内 数	術	單
費	蓋上工事費	数量 單位 工事費	延長 1.14 寸 2.0 蓋上工 一
	附 屬	数量 單位 工事費	
田 帯	工事	数量 單位 工事費	
	費	数量 單位 工事費	延長 2.0 寸 2.0 蓋上工 (1.14 寸 2.0 蓋上工) 2.0 蓋上工
費	路面工	数量 單位 工事費	延長 2.0 寸 2.0 蓋上工 (1.14 寸 2.0 蓋上工) 2.0 蓋上工
	小 計	24,200 円	
合 計	24,200 円		
蓋上地帯面積	1.3 坪	延長 24.44 寸 0.05 寸	



土木復旧費算出明細書(明治)

番 号	工	物 料 種 別	材 料 量	
許算定下量	最大	31 平均 0.05 31		
高上量	延長 15	31 平均 0.05 31		
工事種類	内 訳	備 考		
費 目	敷土工事費	数量	延長 1.14 平均 0.05 31	
		その他 工事費		
	附 屬 工 事	数量		
		その他 工事費		
	費 目	敷面工	数量	延長 2.26 平均 0.05 31
			その他 工事費	1.8" x 3" x 0.05 = 2.70 平均 0.05 31
小 計		6.075		
合 計		6.075		
総費推定額	3 99	價目書 6 44 x 0.55		



土木復旧費算出明細書(左岸)

番 号	3	物件類別	河川堤防
計算或下量	最大	平均 0.05 m	
高 上 量	高さ 380 m	平均 0.05 m	
工事種類	凡 数	前 号	
費	築土工事費	数量	30 m <sup>3</sup> 既張336'11号工. 築土量0.04m
		単価	1,410 円
	工事費	52,620 円	
	附 帯 工 事	数量	
		単価	
費	築石工事費	数量	
		単価	
費	路面工事費	数量	既張 336'11号 築土量(30000) 49(既 3) 44(既 3)
		単価	
小 計			
合 計		52,620 円	
築石機台費(既)	30 台	既日号 54 49 x 0.05	



土木復旧費算出明細書(右岸)

番 号	尺	物 件 種 別	河川堤防
計算地上量	最大 21 平均 0.05 21		
地上量	延長 170 21 平均 0.05 21		
工事種類	内 数	備 考	
規	盛土工事費	数量	25.5 <sup>1)</sup>
		単価	22,170 <sup>2)</sup> × 170 <sup>3)</sup> × 21 = 22,005 <sup>4)</sup>
附	卸	数量	
		単価	
市	費	数量	
		単価	
費	路面工事費	数量	延長 170 <sup>1)</sup> × 21 <sup>2)</sup> × 1.4 <sup>3)</sup> × 0.05 <sup>4)</sup> = 12,105 <sup>5)</sup>
		単価	0.001 <sup>6)</sup>
	小計		
	合計	25,955 <sup>7)</sup>	
筑前橋右岸堤防	2.0 47)	22,005 × 21 × 0.05	



土木復旧費算出明細書(城)神橋

番 号	S	物件類別	概 算
計築地下量	最大	11 平均 0.05 "	
高 上 量	延長 40 "	平均 0.05 "	
工事種類	内 訳	概 算	
復 旧 費	盛土工事費	取量 平均 工事費	延長 " 40 量 " 0.05 "
	研 削 溝	取量 平均 工事費	
		取量 平均 工事費	
	路面工	取量 平均 工事費	延長 " 40 量 " 0.05 "
		取量 平均 工事費	延長 " 40 量 " 0.05 "
	小 計	42,000 "	
合 計	42,000 "		
築費積立戻り費	2.3 円	復旧費 42,44 × 0.05	



農地復旧費算出明細書(特例)

地区番号		ノ 田			
計原地下量		最大	平均	計工費 0.05 元	
工事方法		号工事		面積 5,000 ㎡	
工 種		数量	單位	金額	備 考
工 事 相 計	表土搬送	5	1,000 <sup>㎡</sup>	10,000 <sup>元</sup>	70,000 <sup>元</sup>
	心土搬送				
	盛土(山上)				
	盛土(平地)				
	碎砕搬送				
	振 圧				
	計				
雨降道水路費					
小 計				70,000 <sup>元</sup>	
林植補償費					
調査設計費					
工事補償					
事務雜費					
合 計				70,000 <sup>元</sup>	
北支那合資社額		償還費 40		40	
		土地改良費(特別 補償金) 30		30	
		合 計		70	70

農地復旧費算出明細書(精例)

地区番号		工 目			
計算地下量		最大	$\times$ 平均	高上量	
工事方法		等工事		面積	
				$\div 1,000 \text{ m}^2$	
工 種	数量	單位	單位	金額	
工 事 相 掛	表土整造	/	1,000	14,000	14,000 <sup>円</sup>
	心土締造				
	蓋土(山上)				
	蓋土(平地)				
	畦畔整造				
	概 正				
	計				
	附帶水路費				
	小 計				14,000 <sup>円</sup>
	材料雜費				
調査設計費					
工事雜費					
事務雜費					
合 計				14,000 <sup>円</sup>	
結果報告額		復旧費	41%	41%	
		土地改良事業費 不健全費等		41%	
合 計				14 41%	



家屋復旧費算出明細書(特例)

家屋番号	1				
計算式下置	0.07 m	高上置	205-2.1 m 木塔		
面積	定 地	家屋面積	10.57 <sup>+</sup> 工階 面積 22.65		
名 称	内 訳		備 考		
復 旧 工 事 費	宅地工事費	宅地面積	m <sup>2</sup>		
		単 価	円		
		工事費	円		
	木 家	家屋面積	10.57 m <sup>2</sup>		構造: 木瓦中 柱基礎:
		単 価	669 円		
		工事費	67,950 円		
	新 築	家屋面積	37.65 m <sup>2</sup>		構造: 木瓦中 柱基礎:
		単 価	669 円		
		工事費	25,118 円		
	家 家	家屋面積	m <sup>2</sup>		構造: 柱基礎:
		単 価	円		
		工事費	円		
	計		93,128 円		
	合 計		93,128 円		
	総償還額	償還率	93 円		償還率 4%
定 地		— 円	揮動建費料、その他		
計		93 円			





家屋復旧費算出明細書(特例)

家屋番号	2				
計畫地下量	0.07 m	地上量	0.05-0.1 m <sup>2</sup> 未満		
面 積	宅 地	132.032-1.7(14.7%)			
	家屋	本築 176.151.68 m <sup>2</sup> 別荘 42.18	二階 6.7 倉庫		
名 称	内 訳	積 算			
復 旧 費	宅地工事費	宅地面積	m <sup>2</sup>		
		坪 価	円		
		工事費	円		
	家 屋 工 事 費	本 家	家屋面積	157.38 m <sup>2</sup>	構造: 木瓦・中 築年度:
			坪 価	667 円	
			工事費	105,287 円	
		附 属 家	家屋面積	49.68 m <sup>2</sup>	構造: 木瓦・中 築年度:
			坪 価	667 円	
			工事費	33,236 円	
	家	家	家屋面積	m <sup>2</sup>	構造: 築年度:
			坪 価	円	
			工事費	円	
	計		138,523 円		
	合 計		138,523 円		
	結果積算表記載	復旧費	139 円	復旧費	47.
宅地代		— 円	建設材料	宅地	
計		139 円			



家屋復旧費算出明細書 (特例)

家屋番号	3			
計畫地下量	2.08 m	地上量	2.05-0.1 m <sup>2</sup> 相当	
面 積	定地 家屋 本築1階 114.95 m <sup>2</sup> 二階 面積 40.0 m <sup>2</sup> 定地 6.6			
名 称	内 訳	換 算		
復 旧 費	宅地工事費	宅地面積	31 m <sup>2</sup>	構造: 木瓦、中 築家屋:  構造: 木瓦、中 築家屋:  構造: 木瓦瓦、下 築家屋:
		評 価	円	
		工事費	円	
	本 家	家屋面積	114.95 m <sup>2</sup>	
		評 価	68 円	
		工事費	76,902 円	
	附 属	家屋面積	40.0 m <sup>2</sup>	
		評 価	669 円	
		工事費	26,760 円	
	家	家屋面積	6.6 m <sup>2</sup>	
		評 価	380 円	
		工事費	2,508 円	
		計	106,170 円	
		合 計	106,170 円	
	建築費を要地費	償却費	106 円	
元刀金		— 円	移転送料 200 円	
計		106 円	471	



家屋復旧費算出明細書(算例)

家屋番号	44				
計算式下置	0.08 m	前上置	0.05-0.1 m 手高		
面 積	宅 地 家屋	49.57 <sup>2</sup> m <sup>2</sup>	2階 考慮		
名 称	内 訳		備 考		
復 旧 費	宅地工事費	宅地面積	m <sup>2</sup>		
		単価	円		
		工事費	円		
	家 屋 工 事 費	本 家	家屋面積	49.59 m <sup>2</sup>	構造: 木瓦、上 柱梁:
			単価	667 円	
			工事費	33,176 円	
	新 築	家 屋 工 事 費	家屋面積	m <sup>2</sup>	構造: 柱梁:
			単価	円	
			工事費	円	
	家 屋 工 事 費	家 屋 工 事 費	家屋面積	m <sup>2</sup>	構造: 柱梁:
			単価	円	
			工事費	円	
	計		33,176 円		
	合 計		33,176 円		
結果推定表参照	復旧費	33 40	復旧費 円		
	延べ坪	— 40	坪数延べ坪 延べ坪		
	計	33 40			



家屋復旧費算出明細書(特例)

家屋番号	5				
許算號下量	0.08 m	地上量	0.05-0.1 m 半端		
面 積	宅地 家屋 <small>半築1階 81.16<sup>㎡</sup></small> 2階 <small>半築</small>				
名 称	内	取	摘 要		
復 旧 費	宅地工事費	空地面積	㎡		
		單 価	円		
		工事費	円		
	家 屋 工 事 費	木 家	空地面積	61.16 m <sup>2</sup>	構造: 木瓦中 鉄骨製:
			單 価	669 円	
			工事費	40,916 円	
	家 屋 工 事 費	社 屋 家	空地面積	㎡	構造: 鉄骨製:
			單 価	円	
			工事費	円	
			家屋面積	㎡	
	家 屋 工 事 費	家	單 価	円	構造: 鉄骨製:
			工事費	円	
			計	40,916 円	
	合 計			40,916 円	
	結果精算表	償戻費	41 400	償戻費	400
延べ代		500	損取返送料	200	
計		41 900			



家屋復旧費算出明細書 (特別)

家屋番号	6				
計画室下量	0.07 m	室上量	0.5~0.1 m 平湯		
面 積	宅 地 本家 1階 181.82 <sup>m<sup>2</sup></sup> 2階 12.20 家屋 倉庫 61.16 倉庫				
名 称	内 訳	損 害			
復 旧 費	宅地工事費	宅地面積	m <sup>2</sup>	構造: 木瓦・中 柱位置:  構造: 木瓦・中 柱位置:  構造: 木瓦・下 柱位置:	
		坪 価	円		
		工事費	円		
	家屋工事費	本 家	客室面積		181.82 m <sup>2</sup>
			坪 価		669 円
			工事費		121,630 円
		新 築	客室面積		61.16 m <sup>2</sup>
			坪 価		669 円
			工事費		40,716 円
	家 庫	客室面積	13.20 m <sup>2</sup>		
坪 価		638 円			
工事費		8,422 円			
計		170,776 円			
合 計		170,776 円			
給排水・電気費	戻り費	171 円	戻り費 400		
	宅内給	— 円	排水処理費 200 円		
	計	171 円			



家屋復旧費算出明細書 (特例)

家屋番号	7				
計畫地下量	0.07㎡	地上量	0.05-0.1㎡未満		
面 積	宅 地	0.07㎡ × 1.15 = 0.08075㎡			
	家屋 <small>標準</small> 243.63㎡ <small>基準</small> 76.03	2階 1.15 (9-15%) 0.278175㎡			
名 称	内 訳	備 考			
復 旧 費	宅地工事費	宅地面積	㎡		
		単 価	円		
		工事費	円		
	家屋工事費	本 家	家屋面積	255.78㎡	構造: 木瓦上 鉄骨造:
			単 価	669 円	
			工事費	171,117 円	
		和 家	家屋面積	76.03㎡	構造: 木瓦上 鉄骨造:
			単 価	669 円	
			工事費	50,864 円	
	家 家	家屋面積	㎡	構造: 鉄骨造:	
単 価		円			
工事費		円			
計		221,981 円			
合 計		221,981 円			
総算積算費把握	償 還 費	222,400	埋 没 費	400	
	元 金 地	—	押 収 成 果 金	200 円	
	計	222,400			



家屋復旧費算出明細書(特別)

家屋番号	5			
計算書下置	4.08 m	前上置	4.05-m./m <sup>2</sup> 補	
面 積	宅地 家屋 <sub>標準</sub> 42.170	50.08 m <sup>2</sup>	2階 家屋	
名 称	内 訳		備 考	
復 旧 費	宅地工事費	宅地面積	21 <sup>1</sup>	
		単 価	円	
		工事費	円	
	本 家	家屋面積	50.08 m <sup>2</sup>	構造: 木瓦下 柱家屋:
		単 価	675 円	
		工事費	33,757 円	
	和 家	家屋面積	m <sup>2</sup>	構造: 柱家屋:
		単 価	円	
		工事費	円	
	家 家	家屋面積	m <sup>2</sup>	構造: 柱家屋:
		単 価	円	
		工事費	円	
	計		34,757 円	
	合 計		34,757 円	
	銘取棟巻戻地盤	戻り費	32 4円	戻り費 4円
元の地		—	銘取棟巻戻 40円	
計		32 4円		



家屋復旧費算出明細書(特例)

家屋番号	2				
計算式下量	0.07m	前上量	0.05~0.1m 未満		
面 積	空地	44.115-18.74			
	家屋	48.170 敷積 25.77	2階 18.74 (1.72) 倉庫 22.95		
名 称	内 訳	荷 重			
復 旧 費	空地工事費	空地面積	m <sup>2</sup>		
		単 価	円		
		工事費	円		
	家 屋 工 事 費	本 家	家屋面積	47.85 m <sup>2</sup>	構造: 木瓦中 葺き度:
			単 価	667 円	
			工事費	60,110 円	
		附 属	家屋面積	72.87 m <sup>2</sup>	構造: 木瓦下 葺き度:
			単 価	638 円	
			工事費	59,264 円	
	家	家屋面積	85.74 m <sup>2</sup>	構造: 木葦下 葺き度:	
		単 価	563 円		
		工事費	48,272 円		
	計		167,646 円		
	合 計		167,646 円		
	鉛筆箱等取扱費	取扱費	168 4円	取扱費	400
延の取		—	延の取	2000	
計		168 4円			





家屋復旧費算出明細書(特例)

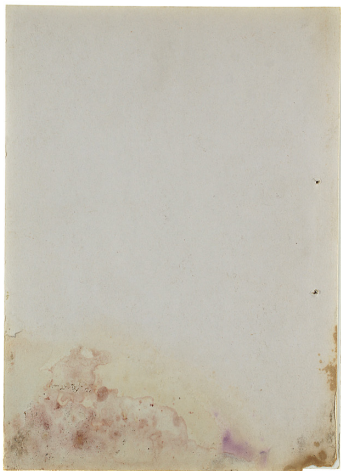
家屋番号	10.				
軒高以下量	0.07 m	新上壁	0.5 m <sup>2</sup> /m <sup>2</sup> 端		
面積	宅地				
	家屋	102.98 <sup>㎡</sup> 17.32	2階 6.61		
名称	内	款	摘要		
復 旧 費	宅地工事費	宅地面積	㎡		
		単価	円		
		工事費	円		
	家 屋 補 修 費	木	家屋面積	102.98 ㎡	構造: 木瓦、中 葺葺度:
			単価	667 円	
			工事費	68,557 円	
	家 屋 補 修 費	木	家屋面積	17.83 ㎡	構造: 木、瓦、下 葺葺度:
			単価	380 円	
			工事費	7,535 円	
	家 屋 補 修 費	木	家屋面積	6.61 ㎡	構造: 木、瓦、下 葺葺度:
			単価	638 円	
			工事費	4,217 円	
		計	80,311 円		
		合計	80,311 円		
	総家屋敷地面積	償付費	80 4円	償付費	4円
宅地		— 4円	移転送料	50円	
計		80 4円			



家屋復旧費算出明細書(特州)

家屋番号	//			
計算式下量	0.08 m	消上量	0.05 m / m 千場	
面 積	定地 家屋 92.56 <sup>m<sup>2</sup></sup> <small>本家/55 倉庫</small>			
名 称	内 数	備 考		
復 旧 工 事 費	宅地工事費	宅地面積	m <sup>2</sup>	備註: 木瓦、巾 柱名義:  構造: 築年数:  構造: 築年数:
		坪 価	円	
		工事費	円	
	本 家	家屋面積	92.56 m <sup>2</sup>	
		坪 価	669 円	
		工事費	61,923 円	
	新 築	家屋面積	m <sup>2</sup>	
		坪 価	円	
		工事費	円	
	家 敷	家屋面積	m <sup>2</sup>	
坪 価		円		
工事費		円		
計		61,923 円		
合 計		61,923 円		
銘牌・地盤埋戻費	埋戻費	62.4円	埋戻費 4円	
	銘牌	— 4円	埋戻地盤料 20円	
	計	62.4円		







福岡県 第 1478 号 地区 (日吉 地区)

昭和 27 年 8 月 31 日  
昭和 27 年 8 月 31 日

共同后炭鉱業株式会社

福岡通商産業局長



昭和 27 年度分鉱害賠償積立金の算定通知について

石炭鉱害賠償積立法等臨時措置法第 4 条第 1 項の規定に基づき上記地区に対する積立金を下記の通り算定したから同法施行規則第 2 条第 1 項の規定により通知する。

積立金種別	昭和 27 年 7 月 31 日現在 未払金			昭和 27 年 7 月 31 日現在 未払金	
	前年度末	本年度末	増減	前年度末	本年度末
基本	162	87	75		
増	32	32	0		
減					
合計	194	119	75		
公債、国債等	1127	1127	0		
その他					
計	1273	1200	73	477	121

注：(1) 本表の数字は概算であり、最終的な数字は確定後、別途通知する。(2) 昭和 27 年 7 月 31 日現在、未払金は、前年度末に比し、73 円増加した。



昭和43年度

監督費費用算出総表

評定額1,278千

石原

監督費費名 共同石炭産産材公社

業費

監督費費名

住所 (株)石原建設公社  
事務所 石原建設公社  
事務所 石原建設公社  
事務所 石原建設公社

原監督 日吉茂範

原監督名

監督費の登録番号および所在地

登録額1,278千

原監督の登録番号および所在地



物件別 工事種別	区分	区				竣工額	備考
		件数	数量	復旧費	監督費(原監督費) %		
土	道路	m	2	75	30	16	
	河川	m	2	550	90	60	
	堤防	m	1	40	42	23	
	堤防	m					
	堤防	m					
	堤防	m					
	堤防	m					
	堤防	m					
	堤防	m					
	堤防	m					
木	その他						
	計		8	665	162	89	
農	田	1,000 m <sup>2</sup>	2	6	44	84	
	畑	1,000 m <sup>2</sup>					
	小計		2	6	84	84	
	灌漑施設						
	水路	m					
	農道	m					
	その他						
	小計						
	計		2	6	84	84	
	水	上水道	m (人)				
下水道		m					
排水水道		m (人)					
井戸		基					
計							
鉄	国有鉄道	m					
	私有鉄道	m					
	計						
学	校舎講堂	m <sup>2</sup>					
	用地	m <sup>2</sup>					
校	計						
	用地	m <sup>2</sup>					
公	公用・公用施設	m <sup>2</sup>					
	用地	m <sup>2</sup>					
家	私有家屋	m <sup>2</sup>	11	1,246.61	1,147	1,147	
	用地	m <sup>2</sup>					
等	計		11	1,246.61	1,147	1,147	
	その他						
合	計		18		1,393	1,320	

## 記載要領

## 1 監督費費用算出明細表

総表は、明細表の監督費を物件別に集計して作成したものであり、その記載要領は、明細表の記載要領と同じとする。

## 2 監督費費用算出明細表

(1) 「物件別」には、総表の土木、学校、水道等の区分を記入すること。

(2) 「工事種別」には、総表の道路、河川、上水道、下水道等の区分を記入すること。

(3) 「名称」には、道路については国道○○号、市町村道××号等、上水道については道庁管○○上水道、下水道については市町村××下水道、学校については道庁管○○高等学校、市町村××中学校等のことと当該建築物の名称を記入すること。

ただし、農地は、地区名(その地区の字または大字の名称)を記入すること。

(4) 「番号」には、工事種別に1通番号を記入すること。

(5) 「所在地」には、地方地区の所在地を大字の名称まで記入すること。

(6) 「数量」には、実数量を記入し、その単位は総表の表示単位(道路については100m、鉄道については1000m等)とする。

## 3 記載注意

(1) 「単位」は、雨水渠による団地を1件とする。

(2) 「私有家屋」は、工事種別に1件とする。

(3) 記入単位未満のものおよび復旧費の千円未満の端数については、四捨五入すること。

(4) 「私有家屋」および「農地」の「数量」は、戸数、敷地面積および延床面積(m<sup>2</sup>)を記入すること。また、戸数を上水道料金によって復旧する場合に、その旨を明細表の「備考」に記載すること。

(5) 農業用施設「その他」は、樋門、高・排水機等とする。

(6) 排水の施設ならびに雨水および排水の自治等による施設については、各関係物件の欄に記入し、その旨を明細表の「備考」に記載すること。

(7) 「その他」には、水利権、漁業権その他施設法対象物件以外の物件に係る箇所について記入し、明細表の「備考」にその内容を記入すること。

昭和43年度

富貴部借費算出明細表

昭和43年度



監督者名 共同開発株式会社

監督者名

 (株)北九州建設  
 本部  
 (株)北九州建設  
 本部

監査者 日吉炭鉱

監査者

監督簿の登録番号、所在地

監督簿の登録番号、所在地

 検査簿1278号  
 富貴部高尾町富貴町

物件別	工種種類	名	標	番号	所在地		沈下量		量		価		積立額	負担額の積算の内訳	備考
					市	町	大字	(m)	数	単位	積立費	監査簿(保証簿)費			
土	道路	工田一	过敷	1	嘉穂	福築	字	0.05	60	m	24	13 <sup>40</sup>	13 <sup>40</sup>	積立費 24 <sup>40</sup> × 0.55 = 13 <sup>40</sup>	着上高 0.05 <sup>40</sup>
	"	过	平隙	2	山田市	下山田	字	0.05	15	"	6	3	6 <sup>40</sup> × 0.55 = 3 <sup>40</sup>	" 0.05 <sup>40</sup>	
	河川	左	岸	3	嘉穂	福築	字	0.05	350	"	84	30	52 <sup>40</sup> × 0.55 = 28 <sup>40</sup>	" 0.05 <sup>40</sup>	
木	植栽	城	y	市	嘉穂	福築	字	0.05	170	"	26	20	36 <sup>40</sup> × 0.55 = 20 <sup>40</sup>	" 0.05 <sup>40</sup>	
								0.05	90	"	92	23	42 × 0.55 = 23 <sup>40</sup>	" 0.05 <sup>40</sup>	
								0.05	665	"	162	89			
景	地	城	y	市	嘉穂	福築	字	0.05	5	1,000 <sup>40</sup>	70	70	70 <sup>40</sup> × 0.5 = 35 <sup>40</sup>	着上高 0.05 <sup>40</sup>	
								0.05	1	"	14	14	" × 1 = 14 <sup>40</sup>	" 0.05 <sup>40</sup>	
炭	y	市	市	嘉穂	福築	字	0.07	187.22	m <sup>40</sup>	93	93	93 <sup>40</sup> × 0.5 (積算内訳)	着上高 0.05 <sup>40</sup> × 1.08		
							0.07	207.06	"	137	137	" 137 ( " )	" "		
							0.08	161.55	"	106	106	" 106 ( " )	" "		
							0.08	192.57	"	93	93	" 93 ( " )	" "		
							0.08	61.16	"	41	41	" 41 ( " )	" "		
							0.07	171.18	"	171	171	" 171 ( " )	" "		
							0.07	331.84	"	222	222	" 222 ( " )	" "		
							0.08	50.08	"	32	32	" 32 ( " )	" "		
屋	y	市	市	嘉穂	福築	字	0.07	267.78	"	168	168	" 168 ( " )	" "		
							0.09	128.92	"	80	80	" 80 ( " )	" "		
							0.08	92.56	"	62	62	" 62 ( " )	" "		
			計				1946.61			1147	1147				
			合							1,393	1,320	660 <sup>40</sup>	442 413.21積立 - 477 <sup>40</sup> = 151 <sup>40</sup>		





炭層柱狀圖

縮尺六十分之一

共同石炭鑛業株式會社  
日吉炭鑛



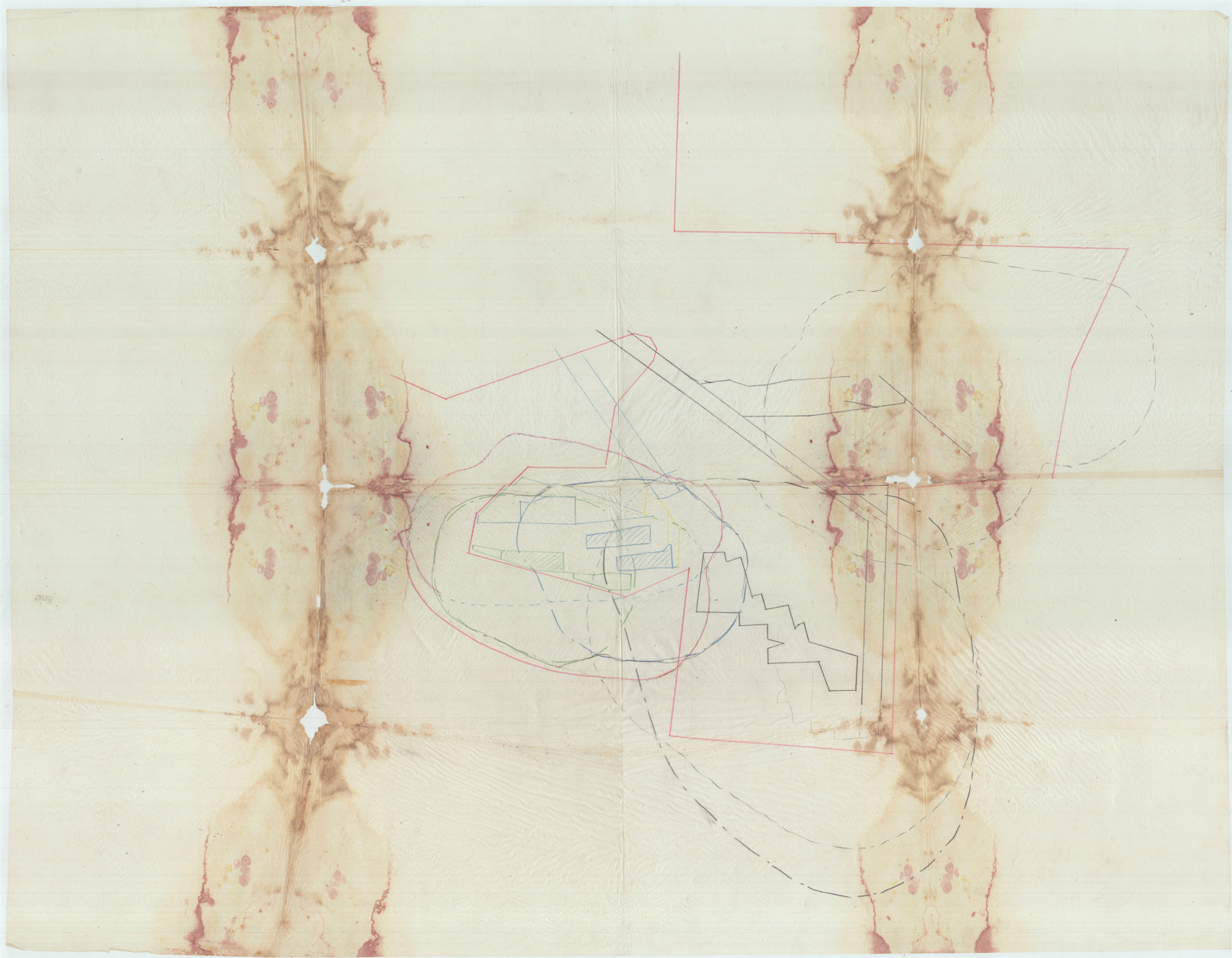
標準  
炭層柱狀圖

縮尺 1/60

層群名	炭層名	夾層		斷面	炭層		層層間隔	累計	備考		
		m	尺		m	尺					
竹	上	0.200			0.330				巨 徑 煤 石 了		
		0.400			0.200						
		0.140			0.200		0.280	0.580			
	八尺	下	0.200			0.200		0.580		0.850	
			0.200			0.200					
			0.200			0.200					
		上	0.200			0.200					
			0.200			0.200					
			0.200			0.200					
	下	0.200			0.200						
		0.200			0.200						
		0.200			0.200						
	谷	竹	0.200			0.200					
			0.200			0.200					
			0.200			0.200					
八尺		下	0.200			0.200					
			0.200			0.200					
			0.200			0.200					
		上	0.200			0.200					
			0.200			0.200					
			0.200			0.200					
下		0.200			0.200						
		0.200			0.200						
		0.200			0.200						
水		杉	0.200			0.200				杉 木 石 炭 層	
			0.200			0.200					
			0.200			0.200					
	三	尺	0.200			0.200					
			0.200			0.200					
			0.200			0.200					
		五	0.200			0.200					
			0.200			0.200					
			0.200			0.200					
	水	0.200			0.200						
		0.200			0.200						
		0.200			0.200						
	層	間	0.200			0.200					火 成 岩 層
			0.200			0.200					
			0.200			0.200					
三		尺	0.200			0.200					
			0.200			0.200					
			0.200			0.200					
		水	0.200			0.200					
			0.200			0.200					
			0.200			0.200					
下		0.200			0.200						
		0.200			0.200						
		0.200			0.200						
層		埧	0.200			0.200				火 成 岩 層	
			0.200			0.200					
			0.200			0.200					
	五	尺	0.200			0.200					
			0.200			0.200					
			0.200			0.200					
		水	0.200			0.200					
			0.200			0.200					
			0.200			0.200					
	下	0.200			0.200						
		0.200			0.200						
		0.200			0.200						
	層	土	0.200			0.200					火 成 岩 層
			0.200			0.200					
			0.200			0.200					
八		尺	0.200			0.200					
			0.200			0.200					
			0.200			0.200					
		水	0.200			0.200					
			0.200			0.200					
			0.200			0.200					







昭和四十三年度

採登才二七八号

坑内進展圖

縮尺三分一

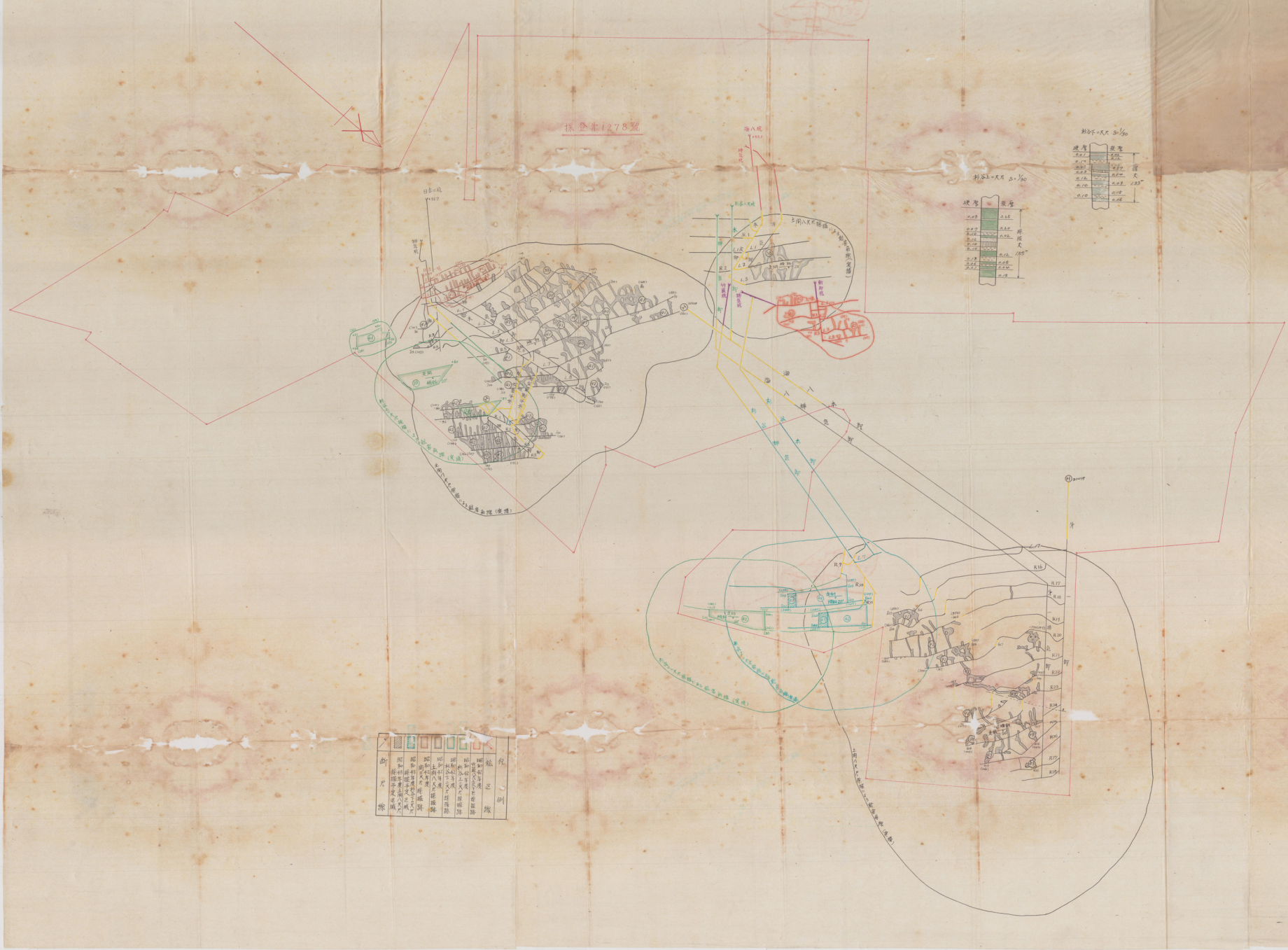


共同石炭鉱業株式会社

日吉炭 鉉

(採登中1278号) 昭和43年度 坑内進展圖 縮尺三千分之一  
 (竹藪坑 杉谷二尺坑  $S_{42.8.14}$ 以降)

採内進展圖  
 昭和四十三年八月



採登中1278号

縮尺=1/3000

階層	深度
第一層	0.00
第二層	0.10
第三層	0.20
第四層	0.30
第五層	0.40
第六層	0.50
第七層	0.60
第八層	0.70
第九層	0.80
第十層	0.90
第十一層	1.00

階層	深度	説明
第一層	0.00	地面
第二層	0.10	杉谷二尺坑
第三層	0.20	杉谷二尺坑
第四層	0.30	杉谷二尺坑
第五層	0.40	杉谷二尺坑
第六層	0.50	杉谷二尺坑
第七層	0.60	杉谷二尺坑
第八層	0.70	杉谷二尺坑
第九層	0.80	杉谷二尺坑
第十層	0.90	杉谷二尺坑
第十一層	1.00	杉谷二尺坑



昭和43年度

竹叢坑 | 杉谷上=咫尺 |  
下=咫尺

合成沈下等高線圖

$S = \frac{1}{3000}$

全町区域町村合併  
日志及誌



昭和43年度

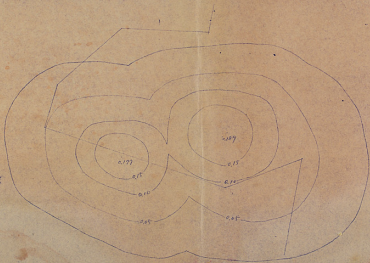
竹藪坑

杉谷上=22尺  
下=21尺

合成沈下等高線図

$$\Sigma = \frac{1}{2000}$$

2

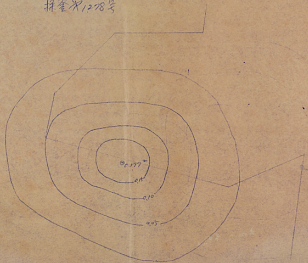


昭和43年度

3

竹筒坑 (杉上=R区) 地下等高線図  
採筆No.1078号

S=1/3,000



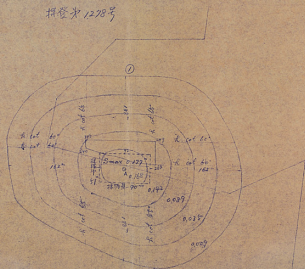
昭和43年度

4

竹藪坑(杉谷上沢原) 沈下等高线图

S=1/3000

標高为1228号



昭和43年度  
杉谷上=尺尺

持登次 1.278号

5

1. 鉋巻線

① 筒部鉋巻範囲  $\begin{cases} 245 \cdot \cot 65 = 245 \times 0.466 = 114 \\ 244 \cdot \cot 65 = 244 \times 0.466 = 114 \end{cases}$

② 定向鉋巻範囲  $\begin{cases} 245 \cdot \cot 60 = 245 \times 0.577 = 141 \\ 244 \cdot \cot 60 = 244 \times \quad = 141 \\ 240 \cdot \cot 60 = 240 \times \quad = 138 \\ 235 \cdot \cot 60 = 235 \times \quad = 151 \end{cases}$

③ 球部鉋巻範囲  $\begin{cases} 240 \cdot \cot 55 = 240 \times 0.7 = 168 \\ 235 \cdot \cot 55 = 235 \times \quad = 183 \end{cases}$

2. Eの計算

① 110°傾斜側 DR =  $\frac{135 \cdot 138}{135 \cdot 138} = 138$  持持長 51'  $\cdot \frac{1}{2} = 0.36$   
② 120°傾斜側 SR =  $\frac{125 \cdot 132}{125 \cdot 132} = 132$  持持長 20'  $\cdot \frac{1}{2} = 0.56$   
計SD傾0.4 SR傾0.6 傾0.5 E=0.22

3. S0計算

① S = E<sup>m</sup> · R<sup>2</sup>      m = 2  
2. 変型式で急勾配 40% = 0.4      q = 0.52  
∴ S<sub>0m</sub> = 0.22 × 1.55 × 0.52 = 0.177

4. 最大球下反の位置

- (1) 傾斜方向 底面鉋巻線の中心線
- (2) 定向方向 定向方向の持持長の平均長の 1/2 の真北傾斜方向中心線の交点 A

①

合計	球下反	球下率 %	球下量 0.177 × 1
X	1月	0.75	0.188
	2月	0.80	0.142
	3月	0.50	0.089
	4月	0.20	0.035
	5月	0.05	0.009

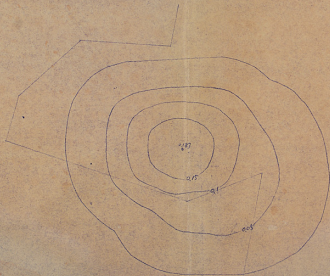


昭和43年度

竹藪坑(杉谷下沢R)沈下算高線図  
(採登才1.278平)

$$S = \frac{1}{3000}$$

6

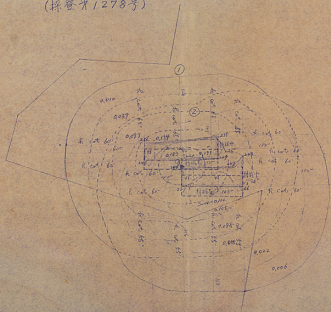


昭和43年度

竹藪坑(杉谷下=双) 沈下等高線図  
(採登才1278号)

$$S = \frac{1}{3000}$$

7



昭和43年度 (杉谷下=R.R.)

探登才1278号

58

1. 観音線

① 全部観音範囲

$$\begin{cases} 238 \text{ cot } 65^\circ = 238 \times 0.466 = 111'' \\ 235 \text{ } \quad \quad = 235 \times \quad \quad = 110 \end{cases}$$

② 走向観音範囲

$$\begin{cases} 238 \text{ cot } 60^\circ = 238 \times 0.577 = 137 \\ 248 \text{ } \quad \quad = 248 \times \quad \quad = 143 \\ 235 \text{ } \quad \quad = 235 \times \quad \quad = 136 \\ 249 \text{ } \quad \quad = 249 \times \quad \quad = 144 \end{cases}$$

③ 深部観音範囲

$$\begin{cases} 248 \text{ cot } 55^\circ = 248 \times 0.700 = 174 \\ 249 \text{ } \quad \quad = 249 \times \quad \quad = 174 \end{cases}$$

④ 肩部観音範囲

$$\begin{cases} 247 \text{ cot } 65^\circ = 247 \times 0.466 = 115 \\ 249 \text{ } \quad \quad = 249 \times \quad \quad = 116 \end{cases}$$

⑤ 走向観音範囲

$$\begin{cases} 247 \text{ cot } 60^\circ = 247 \times 0.577 = 143 \\ 267 \text{ } \quad \quad = 267 \times \quad \quad = 154 \\ 249 \text{ } \quad \quad = 249 \times \quad \quad = 144 \\ 266 \text{ } \quad \quad = 266 \times \quad \quad = 153 \end{cases}$$

⑥ 深部観音範囲

$$\begin{cases} 267 \text{ cot } 55^\circ = 267 \times 0.700 = 187 \\ 266 \text{ } \quad \quad = 266 \times \quad \quad = 186 \end{cases}$$

2. Eの計算

① (1) 傾斜側 DR =  $\frac{115 + 116}{2} = 115.5$  持込中 76 :  $\frac{115}{116} = 0.25$   
 (2) 走向側 SR =  $\frac{143 + 144}{2} = 143.5$  持込中 110 :  $\frac{143}{144} = 0.75$   
 PPのD係 0.3 S抽 1.0 表0.5  
 E = 0.28

② (1) 傾斜側 DR =  $\frac{174 + 175}{2} = 174.5$  持込中 36 :  $\frac{174}{175} = 0.23$   
 (2) 走向側 SR =  $\frac{192 + 193}{2} = 192.5$  持込中 102 :  $\frac{192}{193} = 0.77$   
 PPのD係 0.2 S抽 0.7 表4.5 E = 0.16

3. Sの計算

① S = E m d z m = 1.33  
 a = 表型式 = 荒取率 60% / 1.15 a = 0.52  
 S max = 0.28 × 1.33 × 0.52 = 0.193

② S = E m d z m = 1.33  
 a = 表型式 = 荒取率 40% / 1.15 a = 0.52  
 S max = 0.16 × 1.33 × 0.52 = 0.110

4. 最大沈下点の位置

- (1) 傾斜方向 両深部観音線の中点  
 (2) 走向方向 走向方向持込長の平均長の1/2 = 長と傾斜方向中点線の交点A

## 5 沉下算高線

①

年月	沉下比率%	沉下量 $0.03 \times \%$
1月	0.95	0.183
2月	0.80	0.154
3月	0.50	0.097
4月	0.20	0.039
5月	0.05	0.010

②

年月	沉下比率%	沉下量 $0.006 \times \%$
1月	0.95	0.105
2月	0.80	0.088
3月	0.50	0.055
4月	0.20	0.022
5月	0.05	0.006



昭和 23 年 6 月 21 日

酒田通商産業局長

黒 野 樓 殿

共同石炭経営株式会社

日本支社 社長 吉川 茂 明

銘巻特選煤立金(昭和 23 年度)の  
算定資料について

昭和 23 年度、銘巻特選煤立金の件に  
就いて、目録及び資料を別紙の通  
り作成し、一部先御送付致し奉り  
御査収下さい。

昭和43年度

出炭実績及計画表

年度 区 別	前年度比		本年度比	備考
	前年度比	本年度比	本年度比	
昭和43年度	110.400	114.000	114.667 (12%)	昭和43年度 2,420,000 - 2,300,000 = 120,000

昭和43年度計画 180,000トン

42年度計画 180,000トン

$$\begin{aligned}
 \frac{47}{21} \left\{ 102,000 \times \frac{1}{12} \right. &= 68,400 \\
 = 21 &= 26,000 \\
 - 21 &= 6,000 \\
 \hline
 \frac{47}{21} &= 110,400
 \end{aligned}$$



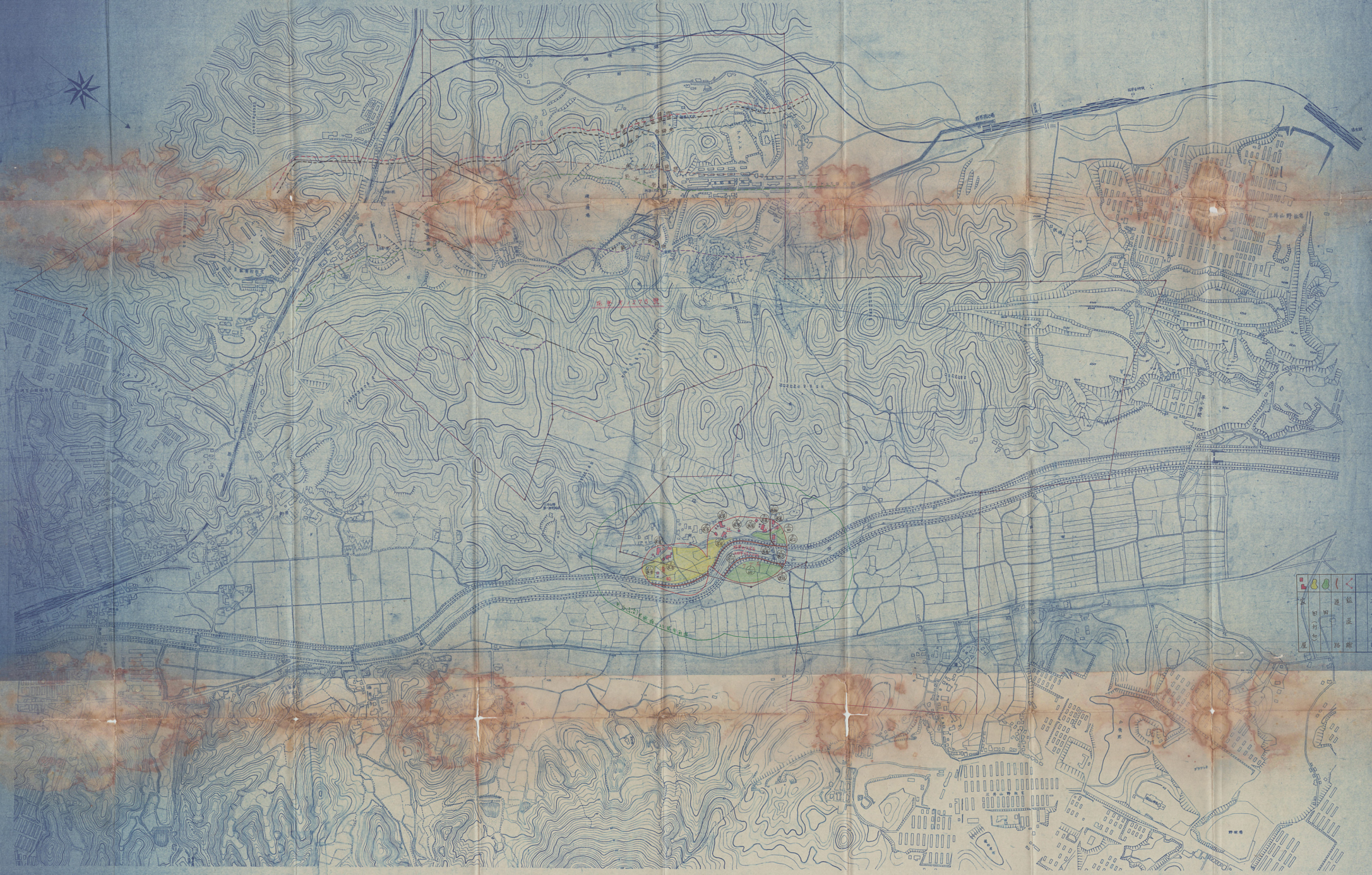
昭和四年度  
採登第一二七八号

# 坑外圖

昭和四年度

縮尺千分一

(採登第一二七八号)



家	道	大	寺	道	溝	河	池	山	塚	其他
田	区	字	院	溝	路	川	池	峰	墓	...
屋	路	聚	廟	路	路	流	沼	頂	石	...

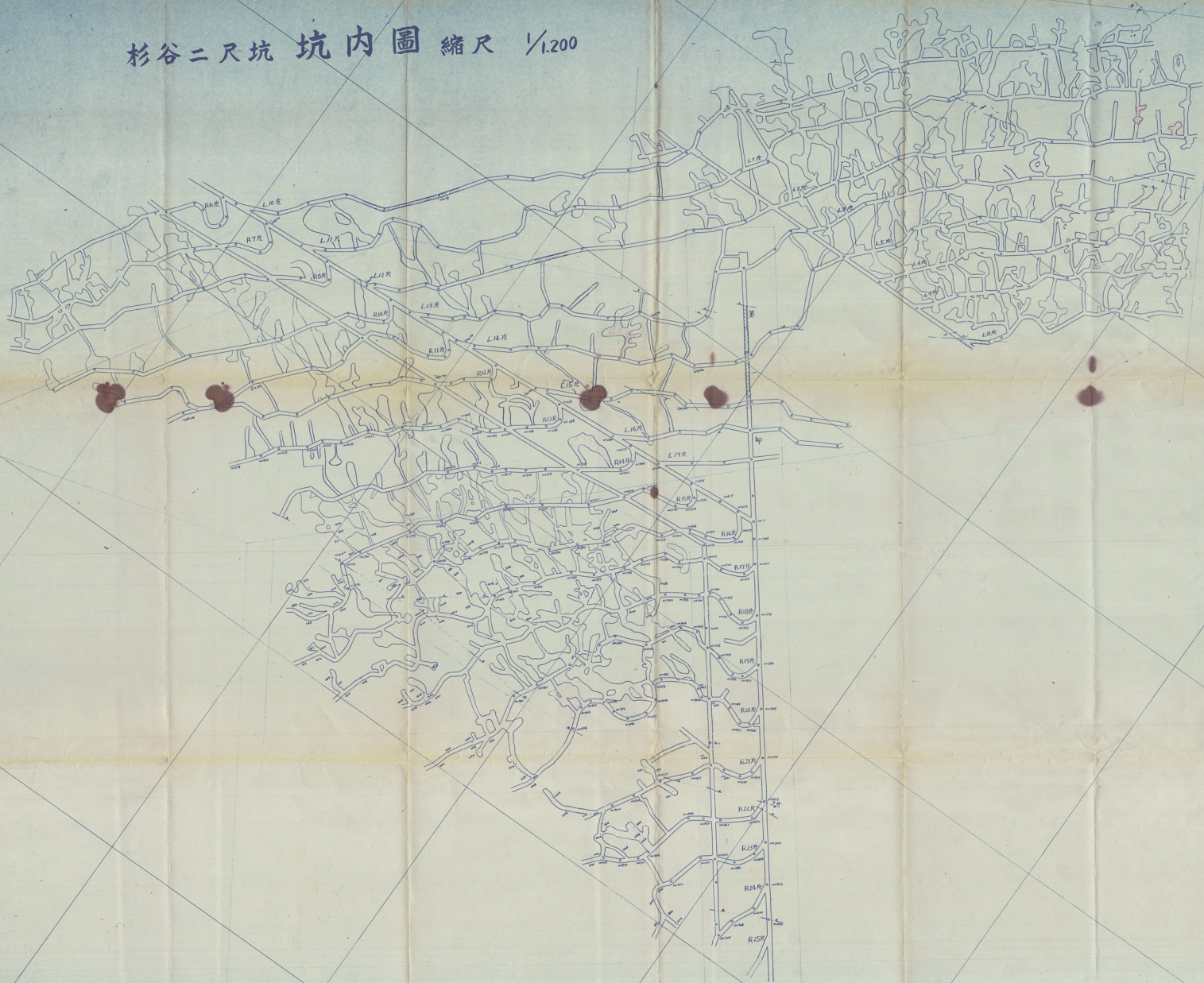
杉谷三尺坑

坑内田





杉谷二尺坑 坑內圖 縮尺 1/200



白吉二坑

坑  
内  
图

# 二坑坑內圖 縮尺 1:1200



72,500

72,300

72,100

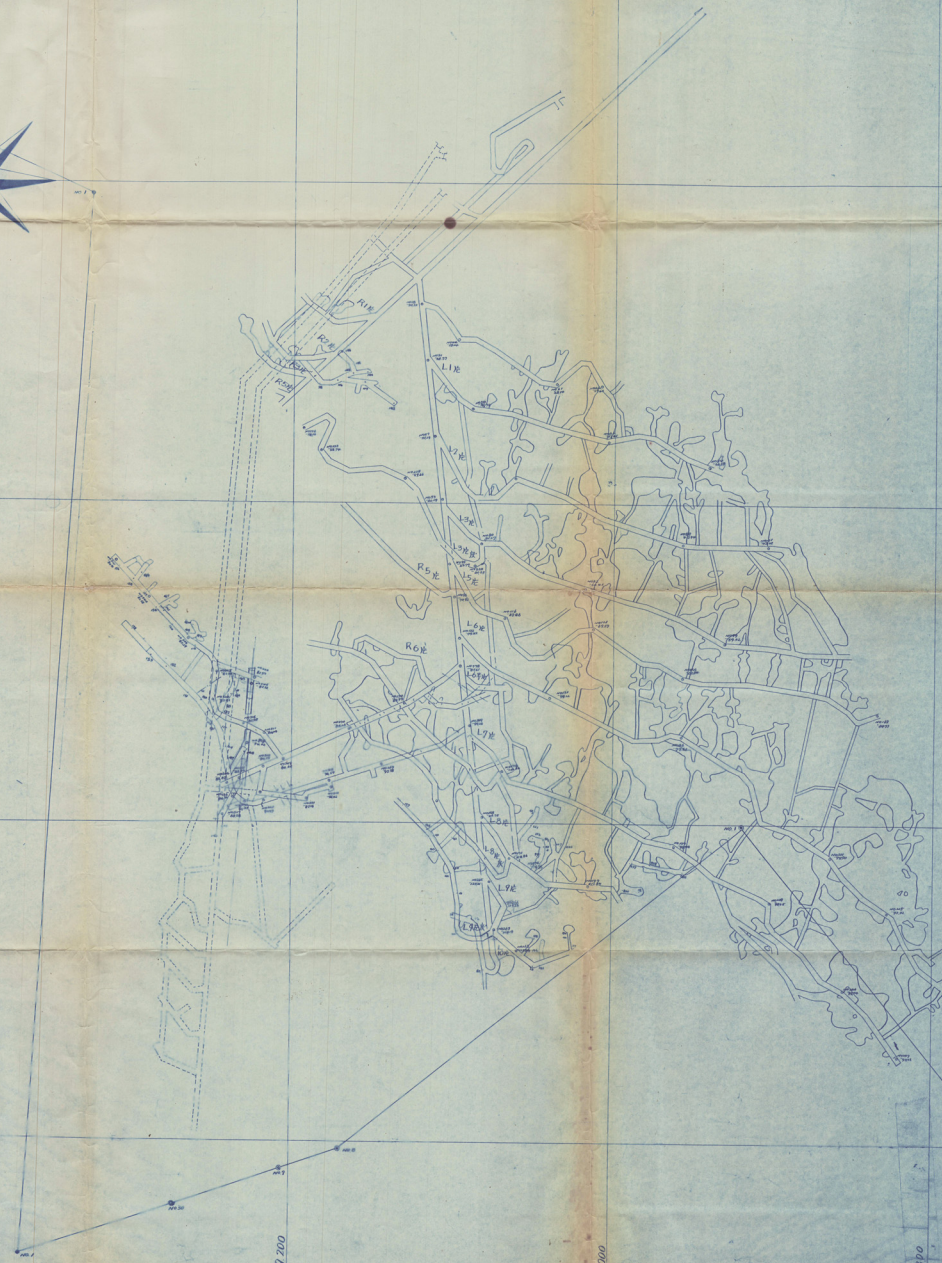
71,900

9,000

9,200

9,400

9,600



福岡県嘉穂郡稲築町大字才田本谷二二六ノ一

(稲築局区内)

共同石炭  
鉱業株式会社

日吉鉱業所

電話 稲築四三〇番  
大隈一一番

昭和 年 月 日